

※答えはすべて解答用紙に記入しなさい。

受験 番号	
----------	--

(その1)

I イネに関する次の文章を読み1～3の問いに答えなさい。

イネは( 1 )や( 2 )とともに世界3大穀物の1つで、アジアを中心に世界各地で栽培されている。イネの種子である米は( 3 )に富みわが国では主食とされてきた。わが国へは( 4 )時代後期に( 5 )に伝来したと考えられている。イネはおもに米飯に利用される( 6 )種と、粘りが強くもちや菓子類などに利用される( 7 )種とに大別される。イネはたねもみを直接本田にまくこともあるが、①わが国では育苗箱や( 8 )などで苗を作ってから、一般には( 9 )月ごろ本田に移植することが多い。本田ではふつう元肥を施してから( 10 )や耕うんを行い、水を入れてしろかきをする。しろかきは②ふつうロータリーで数回、作土層をかくはんする。

1 文中の(1)～(10)にあてはまる語句を下記語群から選びその記号を書きなさい。

A うるち	B 早生	C もち	D 晩生	E 植木鉢
F 苗しろ	G 苗畑	H 3～4	I 5～6	J 7～8
K 耕起	L 地ごしらえ	M 中部地方	N 九州	O 沖縄
P 平安	Q 弥生	R 縄文	S タンパク質	T 炭水化物
U 脂質	V サツマイモ	W トウモロコシ	X ジャガイモ	
Y コムギ	Z カボチャ			

2 文中①\_\_\_\_\_に関して、多くがこの移植方法で行われる理由を3つ書きなさい。

3 文中②\_\_\_\_\_に関して、しろかきを丹念に行った時の長所と短所を書きなさい。

II トマトに関する次の文章を読み1～3の問いに答えなさい。

トマトの原産地は南米大陸の( 1 )地方といわれ、熱帯の高地に生育していたため、日中の高い気温と強い光、夜間は比較的( 2 )温度を好む。日本では1935年以降広く栽培されており、今では周年栽培が行われている。トマトの果実には( 3 )類や無機塩類などの成分が多く含まれている。トマトの生育に適した温度は、昼間は( 4 )℃前後、夜間は15℃前後である。たねまき後( 5 )日前後で花芽がつき始め、このころが植付けの適期である。開花後果実が大きくなる期間は約( 6 )日である。その後着色しながら成熟して開花後( 7 )日～60日で収穫する。日照不足は着果不良や( 8 )の原因となる。栽培においては、病気に強い品種や健康な苗を選び、①生育中の水や養分のかたよりにないことが大切である。害虫では②ウイルス病を媒介する( 9 )やコナジラミ類が栽培期間中に発生するので、見つけしだい( 10 )で防除する。

- 1 文中の(1)～(10)にあてはまる語句を書きなさい。
- 2 文中①<sup>①</sup>に関して、かん水は朝の涼しいときに行うが、この理由は何か。
- 3 文中②<sup>②</sup>に関して、ウイルス病にかかった作物の特徴的な病徴とは何か。また、以下の作物の病気のうち、ウイルスによって起こるものを一つ選びその記号を書きなさい。  
ア スイカ炭そ病      イ イネのいもち病      ウ ナス青枯れ病  
エ ハクサイモザイク病      オ キュウリべと病      カ ハクサイ軟腐病

Ⅲ 次の肥料に関する問いに答えなさい。

- 1 キャベツを栽培するとき、1㎡当たり元肥窒素で25gを施す必要があるとする。このとき1aの畑に果菜肥料5-8-6は何kg必要か計算し書きなさい。

Ⅳ 茨城県の農業に関する1～2の問いに答えなさい。

- 1 以下は本県農産物の令和3年の輸出実績である。(1)～(5)に該当する国名を書きなさい。  
米については(1)及び(2)を中心に堅調に輸出額が拡大し、輸出量が前年度より2割以上増加した。青果物も(3)向けのかんしょ輸出が大幅に拡大したことにより、輸出量が大幅に増加した。常陸牛は、(4)向け輸出が拡大するとともに、新たに(5)への輸出が開始されるなどにより、輸出量が順調に拡大した。
- 2 本県を、県北、県央、県西、県南、鹿行の5つの地域に分けたとき、次の特色ある農業はどの地域に当てはまるか、その地域名を答えなさい。  
A 奥久慈ブランド    B 露地野菜(葉菜類)の大産地    C 全国一の干し芋産地  
D 生産量日本一のレンコン産地    E 露地野菜(根菜)の大産地

Ⅴ 次の1～4の問いに答えなさい。

- 1 FFJ(日本学校農業クラブ連盟)は何の略か書きなさい。
- 2 アメリカザリガニは水辺でよく見られる外来生物であるが、当初何の目的でわが国に導入されたのかその理由を書きなさい。
- 3 森林の持つ公益的機能の一つである水源かん養機能を、「土壌」・「緑のダム」・「洪水」の3つの言葉を使って説明しなさい。
- 4 春の七草(セリ・ナズナ・ゴギョウ・ハコベラ・ホトケノザ・スズナ・スズシロ)の一つであるスズシロの絵を描きなさい。